

きゅうしょく 給食クイズ

にじげん よこ
二次元コードを読み込んでチャレンジしてみよう




かんたん 難しい

がっこうきゅうしょく れきし 学校給食の歴史



まいとし 每年1月24日から30日は、「全国学校給食週間」です。

しょうわ 昭和21年12月24日に東京、神奈川、千葉の小学校で、支援物資（LARA物資）による戦後の学校給食が始まりました。12月24日は学校が冬休みのため、1か月遅れて1月24日から1週間を「全国学校給食週間」としています。

明治22(1889)年

日本で初めての学校給食が始まりました。



おにぎり 塩鮭 菜の漬物

やまがたけん 山形県の小学校で、弁当を持って来られない子のために、食事を出したことが始まります。



昭和22(1947)年

ミルク(脱脂粉乳)が出されるようになりました。



トマトシチュー ミルク

昭和25(1950)年

外国から送られてきた小麦粉で作ったパンが出されるようになりました。



コッペパン ミルク 鮫肉の竜田揚げ
せんキャベツ ジャム

ねだんやす 値段が安かったにく
「くじらの肉」をたつたあ 竜田揚げにしてた食べていたまる。

しょうわ
昭和39年
東京オリンピック
開催

現在

栄養のバランスがよく、地域でとれた食べ物がたくさん使われています。



ごはん 牛乳 あゆの一夜干し揚げ とよたチャンブルー
きのこのみそ汁 ブルーベリーゼリー



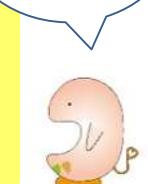
れいわ
令和3年
とうきょう
東京オリンピック
開催

昭和51(1976)年

ごはんが出されるようになりました。



カレーライス 牛乳 スープ 塩もみ
くだもの (バナナ)



昭和40(1965)年

ソフトめんが出されるようになり、ミルク(脱脂粉乳)に代わって牛乳が出されるようになりました。



ソフトめんのカレーあんかけ 牛乳
あまざけ 目酢あえ くだもの (黄桃) チーズ